

腎臓内科

1. 概要

当科の主な診療領域は、腎炎・ネフローゼ症候群・腎不全（腎後性腎不全は除く）などの内科的腎臓病一般の他に、透析を含む血液浄化である。尿路結石・腫瘍・感染症は、取り扱っていない。また、透析患者のシャントトラブルも扱っていない。

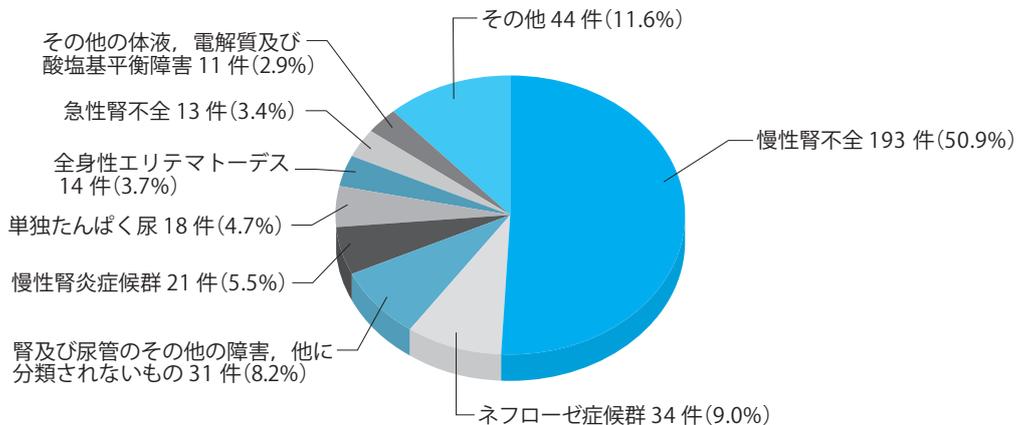
当院は東三河地域の基幹病院であるが、その中で常勤医師数からして内科の中で一番小さな科であるものの、多種多様な病態の診療に携わっている。実際、急性腎不全（AKI）を始めとする重症患者の血液浄化の依頼やコンサルトは多く、維持透析患者の合併症や保存期の慢性腎不全（CKD）患者の治療にも関わっている。

腎炎やネフローゼ症候群には、名古屋大学腎臓内科の御支援の下、積極的に腎生検を行い、診断・治療に役立っている。末期腎不全に対しては、スタッフ不足から新規の通院透析患者は受け入れられないものの、移植外科と連携して腎移植には対応可能である。その他に、ME や看護師の協力により、血漿交換・免疫吸着・持続的血液ろ過透析（CHDF）などを病態に応じて施行している。

（部長 山川 大志）

2. 新規登録疾患

総数：379件



疾患名	主となるICD-10病名	件数(件)	ICD-10
慢性腎不全	慢性腎不全, 詳細不明	177	N189
	末期腎疾患	16	N180
ネフローゼ症候群	ネフローゼ症候群, 詳細不明	34	N049
腎及び尿管のその他の障害, 他に分類されないもの	腎及び尿管の障害, 詳細不明	30	N289
慢性腎炎症候群	慢性腎炎症候群, 詳細不明	21	N039
単独たんぱく尿	単独たんぱく尿	18	R80
全身性エリテマトーデス	全身性エリテマトーデス, 詳細不明	12	M329
急性腎不全	急性腎不全, 詳細不明	13	N179
その他の体液, 電解質及び酸塩基平衡障害	低カリウム血症	6	E876

3. 活動報告

(1) 患者状況

年間外来患者数	12,866人	年間外来新患者数	628人
年間入院患者数	4,982人	年間入院新患者数	350人

(2) 科指定5疾患

	疾患名	件数(件)		疾患名	件数(件)
1	慢性腎不全	326	4	IgA 腎症	10
2	ネフローゼ症候群	77	5	急速進行性糸球体腎炎	10
3	急性腎不全	35		計	458

学会発表（医局）

<腎臓内科>

No.	演 題 名	区分	氏名	学会・研究会名	開催地	発表年月日
1	Fanconi症候群とRenal Salt Wastingを合併したレジオネラ肺炎の1例	筆頭演者	嶋谷 拓真	第228回日本内科学会東海地方会	名古屋市	2016/2/21
2	豊橋市民病院ICUにおけるアフレーシスの動向	筆頭演者	山川 大志	第61回日本透析医学会学術集会・総会	大阪市	2016/6/10
3	耳朶ひだは維持透析患者における心血管病のマーカーである	筆頭演者	前川 道隆	第61回日本透析医学会学術集会・総会	大阪市	2016/6/11
4	長期的な非トンネル型透析カテーテル留置により硬膜外膿瘍をきたした1例	筆頭演者	伊藤 孝典	第229回日本内科学会東海地方会	浜松市	2016/6/26
5	バンコマイシンによる発熱性好中球減少症を呈した血液透析患者の一例	筆頭演者	前川 道隆	第46回日本腎臓学会東部学術大会	東京都	2016/10/7
6	再発時に異なる免疫学的異常を呈した感染症心内膜炎・半月体形成性腎炎の一例	筆頭演者	渡邊 絢史	第46回日本腎臓学会西部学術大会	宮崎市	2016/10/14
7	亜急性の肝障害、腎障害で発症し、ATTRアミロイドーシスとの鑑別に苦慮したALアミロイドーシスの1例	筆頭演者	渡邊 絢史	第46回日本腎臓学会西部学術大会	宮崎市	2016/10/15
8	強皮症腎クリーゼによるTMAと心外膜炎に対して、リツキシマブが有効であった一例	筆頭演者	野村 理恵	第46回日本腎臓学会西部学術大会	宮崎市	2016/10/15
9	ヘパリンフラッシュによって感作され、透析導入を契機に発症した非代償性肝硬変合併急速発症型ヘパリン起因性血小板減少症 (HIT) の1例	筆頭演者	渡邊 絢史	第230回日本内科学会東海地方会	名古屋市	2016/10/16
10	抗菌薬による好中球減少症を呈した2症例	筆頭演者	前川 道隆	第65回日本感染症学会東日本地方学術集会・第63回日本化学療法学会東日本支部総会合同学会	新潟市	2016/10/28

研究会発表（医局）

<腎臓内科>

No.	演 題 名	区分	氏名	学会・研究会名	開催地	発表年月日
1	保存期CKDにおけるダルベポエチンアルファの使用について	筆頭演者	山川 大志	東三河若手医師のための 学術セミナー	豊橋市	2016/6/24
2	症例報告4	筆頭演者	山川 大志	Clinical Excellence in TMA Tokai 2016	名古屋市	2016/6/25

座長・司会（医局）

<腎臓内科>

No.	座長・司会	演 題 名	氏名	学会・研究会名	開催地	発表年月日
1	座長	急性血液浄化療法5	山川 大志	第61回日本透析医学会学術集会・総会	大阪市	2016/6/12
2	座長	腎臓1	山川 大志	第230回日本内科学会東海地方会	名古屋市	2016/10/16

講 演 (医局)

<腎臓内科>

No.	演 題 名	氏名	学会・研究会名	開催地	発表年月日
1	講演II DPP-4阻害薬と腎	山川 大志	東三学術講演会	豊橋市	2016/3/30
2	東三河地区災害ネットワークの活動について	山川 大志	東三河地区透析災害対策ネットワーク講演会	豊橋市	2016/5/19
3	CKDの原因となる病気	山川 大志	豊橋市CKD市民公開講座～大切にしよう!あなたの腎臓～	豊橋市	2016/6/5
4	慢性腎臓病におけるミネラル代謝異常の診断・治療	山川 大志	豊橋市薬剤師会研修会	豊橋市	2016/7/21
5	常染色体優性多発性のう胞腎に対するサムスカの有用性	山川 大志	東三学術講演会	豊橋市	2016/8/17
6	常染色体優性多発性のう胞腎に対する新しい治療	山川 大志	東三河地区学術講演会	豊橋市	2016/10/26
7	リオナ錠の使用経験	山川 大志	東三河CKD-MBDエキスパートセミナー	豊橋市	2016/11/4
8	常染色体優性多発性のう胞腎に対するトルバプタンの有用性	山川 大志	田原市医師会生涯教育勉強会	田原市	2016/12/15

論文・著書 (医局)

<腎臓内科>

No.	題名	区分	氏名	雑誌名
1	内科医に必要な検査の基本的読み方 血液ガス、酸塩基平衡の読み方を教えてください。	筆頭著者	前川 道隆	レジデントノート. 2016; 18: 1391-1396.
2	Fanconi Syndrome Associated with Hyponatremia in Two Patients with Legionella Pneumonia.	筆頭著者	Taishi Yamakawa	Intern Med. 2016; 55; 3479-3484.